

# 水海道ロータリークラブ



インスピレーションになるう



2018-2019 年度 RI 会長 バリー・ラシン

例会予定 8月 1日  
8月 8日

VOL.56 No. 4 (通算No. 2562)

2018年7月25日(水) 例会プログラム  
点 鐘  
ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
SAA報告  
諸報告  
幹事報告  
会長挨拶  
地区研究会報告  
2018-2019 年度事業計画発表



2018-2019年度 会長 染谷秀雄 幹事 古矢 満

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3階  
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3階  
TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876  
Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp  
URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎2018-2019 年度事業計画発表

◎ガバナー補佐挨拶

## ビ ジ タ ー

第7分区 ガバナー補佐 三枝稔明様 (取手ロータリークラブ)

ガバナー補佐セクレタリー 長谷 豊様 (取手ロータリークラブ)

ガバナー補佐セクレタリー 伊藤予庵様 (取手ロータリークラブ)

## 誕 生 祝



《会員》宮代 尚会員

## 100%出席表彰



### 《ホームクラブ100%出席》

松坂興一会員 大串 卓会員 島田 勝会員 石塚克己会員  
倉持功典会員

### 《100%出席》

青木(清)会員 石井会員 大澤会員 小島会員 北村(仁)会員  
北村(英)会員 熊谷会員 斎藤(広)会員 鈴木(邦)会員  
瀬戸会員 染谷(秀)会員 古矢会員 山崎会員

## 幹 事 報 告 古矢 満幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

8月11日に行われます花火大会のます席が1組届いております。

## 会 長 挨 拶 染谷秀雄会長



本日は三枝ガバナー補佐におかれましては、お忙しい中お越し頂きありがとうございます。会員一同歓迎申し上げます。

水戸の地で開催された、クラブ奉仕研究会に出席をされました瀬戸会長エレクト、暑い中大変ご苦労様でした。後日、研究会報告をお願い致します。

さて、先週の例会で西日本豪雨災害についてお話しをしましたが、今日は災害復興住宅についてお話しをしてみたいと思います。平成23年の東北沖大震災、平成28年の熊本地震、そして、平成30年の大阪地震と西日本豪雨災害と続けざまに災害が発生しています。これらの災害は住居、道路、橋まで破壊して住民の生活の場を奪ってしまいます。国はこれらの災害があった地域を激甚災害に指定をし、仮設住宅の設置の準備をします。仮設住宅は建設期間が短いプレハブ工法で、学校のグラウンドなどに建てられます。この仮設住宅は簡易

的なもので長期間居住するには十分な建物とはいえません。現に東北の地に建てられた仮設住宅は、音が漏れる、隙間風が入り寒いなどの問題から、追加の断熱工事など行われました。そして、災害から2年ほど経過すると災害復興住宅の建設に着手します。この2年という時間はとても長く感じますが、この2年の間に、土地の選定、住民との話し合い、土地の改良工事、設計などいろいろな問題があり、なかなか進まないのが現状です。東北沖大震災の復興住宅建設は約3万戸建設されましたが、除染の問題から福島が最後となり今年やっと終了します。災害から実に7年かかっています。また、熊本地震の復興住宅の建設計画は1800戸で今年から始まり、建設着手まで2年かかっています。では、西日本の場合どのようになるか、実は私の会社でも復興住宅の内装パネルを製造し、石巻まで納入した経験があることから、復興住宅の建設に携わったゼネコンや業界団体に聞いたところ、西日本は山が多く、平地が少ないことから土地の選定が難しく、仮設住宅を建てる場所を見つけるのも困難であるとのことでした。これらのことを考えると、西日本の方々が元の生活を取り戻すには、かなりの時間を要するのではないかと思います。東北の場合、災害後、地元を離れ別の場所で生活をされている人も多く、職場の問題や子供達の学校の問題から地元へ戻る人も少ないかと思います。また、復興住宅も建設が終わり、入居の募集をしてみると、人間関係やもとの土地で生活したいなどの理由から、希望者も定員割れし、空き部屋もある状態です。これらのことを考えると、復興住宅の建設のスピード化を図り、元の生活を取り戻すまでの時間を短くすることが必要かと思います。そういった意味からも、今後の国の対応を見守り、我々も各方面から情報を集めて、支援の準備をしたいと思えます。

### ガバナー補佐挨拶



復興の事で、一つの県に限らず他県にまたがっているのも、まとまらない状況になっており、どこに寄付をしていいのかわからない高橋ガバナーは連絡を取り合っておりますので、また後で報告させていただきます。

ガバナー公式訪問の前に各クラブに連絡して欲しいことは、

1. 基本的に地区方針を重点的に例会時に話をしたい。
2. 公式訪問でのクラブ協議会においては、現況報告書はしっかり読んでいきます

ので、出来るだけ棒読みしないで委員長は何か一つでも自分のしたいことを発表してもらえると嬉しいと話しておりました。一年間宜しく願い致します。

### 2018—2019年度 事業計画発表

会報委員会 石塚利明委員長



1. 週報の発刊にあたり例会記録保存と会員の皆様に正確な情報発信を行い、会員相互の調整を図ると共に他クラブへ情報提供を進めてまいります。
2. 各委員会と連携を密にし、活動状況の報告で例会プログラムを予知し出席率を高められることに繋がります。
3. 紙面の校正について、皆様からの関心を頂けるよう例会の風景写真など創意工夫を図り掲載致します。
4. 会員とクラブを繋ぐ唯一の情報手段として役割を果たします。

### プログラム委員会 鈴木勝久委員長

プログラム委員会は、会長のワンポイントメッセージに沿って卓話の立案を中心に、会員の皆様に有意義な例会となるよう企画運営をしていきます。特に会員卓話については、5分程度の「ミニ卓話」として、全会員の方をお願いした



いと思っています。

また外部卓話については、会員の方に有意義な内容を移動例会として、数回実施したいと思っています。会員の皆様には会員卓話、また外部卓話のご紹介を含め、例会の進行にご協力お願いいたします。1年間よろしくお願いいたします。

#### 奉仕プロジェクト委員会 熊谷 昇委員長



本年度の奉仕プロジェクト委員会は「ロータリークラブの地域公共イメージの拡大」をテーマに四大奉仕の各委員会との連携を行い、組織を具体化しプランの企画を進めて行きたいと思っています。

具体的には下記の取り組みを行います。

1. 会長・幹事との協議をし、方向性を確定する。
2. 奉仕プロジェクト委員会の開催し、具体的な企画実行プランを作る。

#### 出席報告 青木英男副委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
51名	40名	11名	0名	3名	84.31%

#### ニコニコボックス 前島 聡委員長

入金額 59,000円 累計 295,000円

誕生祝御礼《会員》宮代会員

三枝ガバナー補佐本日よろしく申し上げます。100%出席いただきました。 染谷(秀)会員

ホーム100%出席を頂きました。 石塚(克)会員

100%出席しました。本日三枝ガバナー補佐よろしく申し上げます。 倉持会員

今年もまた100%出席出来ました事に感謝いたします。 松坂会員

ホーム100%頂きました。 島田会員

例会出席100%頂きました。 大串会員

100%出席頂きまして光栄です。 山崎会員

100%出席頂きました。 鈴木(邦)・北村(仁)・小島・瀬戸・古矢・五木田(裕) 各会員

三枝ガバナー補佐本日宜しくお願ひ致します。本日 SAA の人手不足のため大澤前委員長に手伝って頂きました。ありがとうございます。 前島会員

100%達成しました。三枝ガバナー補佐、セクレタリーの皆様酷暑の中、本日は宜しくお願ひ致します。

石井会員

出席100%頂きました。また、本日は SAA に返り咲きました。 大澤会員

三枝ガバナー補佐本日よろしくお願ひ致します。 大塚会員

三枝ガバナー補佐、一年間宜しくお願ひ致します。 青木(清)会員

三枝ガバナー補佐ようこそ。また一年ガンバって下さい。 熊谷会員

三枝ガバナー補佐今年も一年宜しくお願ひ致します。 北村(英)会員

暑い日が続いております。体調に気をつけて。 斎藤会員

ワールドカップも終わりました。日本の活躍良かった。 鈴木(茂)会員

例会欠席しました。 石塚(利)会員

会報委員会 石塚利明委員長 内村尚史副委員長 軽部良一委員